

山梨・静岡版

静岡支局
〒424-0886
静岡市清水区草薙399-230

「サックス・エナジー」今秋10年目

従業員の笑顔がお客さまに喜び

第一商事

【磐田市＝静岡】第一商事（E.N.E.O.S.）鈴与商事系＝本社静岡県磐田市・清水聖也代表取締役社長）が2015年10月から年4回の発行を継続している広報誌「サックス・エナジー」が今秋10月で37号、2025年に向けて10年目の節目を迎える。毎号、従業員の「笑顔」が表紙となる。同広報誌では社内活動や取引先企業をていねいに紹介し、顧客と第一商事の信頼関係を厚くする役割を担っているが、社長と従業員の間で「企業理念」を共有、確認する礎といえる唯一無二の存在にもなっている。

清水社長は広報誌と。彼らが「笑顔」で「サックス・エナジー」が2025年に向けて10年目の節目を迎えることについて「私の仕事は従業員がより快適に働くことができ、労働環境をつくること



清水聖也代表取締役社長

「第一」に選ばれた会社」「働きたい会社」▽引き続き続けたい会社」▽行動指針として「お客様との約束」「仲間との約束」「自分との約束」を掲げている。

役員は従業員であることを物語っている。

清水社長が従業員と本気、本音、本心で向き合いながらともにつくりあげた企業理念は▽使命として「私たちが関わるすべての人にとって

「なくてはならない会社」であり続けます。無限のエネルギー」がありがとう」がある限り▽未来像として

また第一商事は「理念浸透委員会」を立ち上げ、全従業員が1カ月に1枚以上「ありがとう」「すごいね」を感じることを取り組む、出来事を記す「エピソードカード」を提出、全従業員投票で「理念物語大賞」に

「笑顔」であるのは会社の「主

企業理念を共有



毎号表紙は従業員の笑顔

選ばれたエピソードを再現映像化してSNSで毎回公開中だ。